

団に参加（昨夜の練習成果を発表）しました。主催者挨拶で、中央実行委員会委員長、富田浩康（全日本年金者中央委員執行委員長）さんは、「本大会は、この間の運動の発展を反映し分科会も学習講座も、例年にまして質量ともに充実したものになつています。取り組みの経験、運動の成果を交流し、さらには力をつけて、全国・各地域での高齢期運動の発展に向け、勇躍踏み出していきましょう。」各地裁で本格的審理が始まっている「年金引下げ違憲訴訟」医療・介護改悪反対運動など社会保障解体を許さないたた

1日目は、全国から4028名が参加し、高知から人32名が参加しました。学習講座が22、24、26で、分科会が22と多彩で、貧困や防災、多文化、多文化など多彩なテーマで高齢者問題を学び討議論しました。移動分科会は、亀戸事件・フィールドワークと、「おばあちゃんの原宿巣鴨まちあるき」に参加しました。

夜は、「うたごえ広場によるこそー(日本シニア合唱団)」に参加し、全国の仲間たちと心一つに思い切り歌いました。

憲法をいかし戦法廃止を
いまこそ人間らしく生きる
ために手をつなごう 第30回
日本高齢者大会は、
去る8月28日(日)29日(月)
の2日間、大正
大学(1日目)
と東京国際フォーラム(2日目)
で開催されまし

「高齢者ならでは」の力を發揮

日本高齢者大会に参加して

小澤
華次郎



かいも大きくなっています。
『戦争法（安保法制）』を廃止する政府づくりをめざして、
高齢者の誇りと尊厳をかけ、
運動に取りくもうではあります
せんか。」と

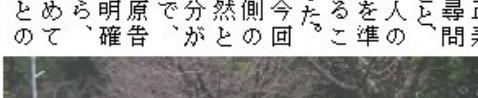
10月13日午前11時半から、高知地方裁判所第205法廷で、第2回口頭弁論が開かれた。原告の元乗組員2名、遺族3人を含む原告団7名と支援する会員9名の16名が入廷した。今回に向けて、原告側は3つの準備書面を提出し、被告から1つの準備書面が提出され、双方の主張の争点を確認するものだった。

冒頭に双方が提出した準備書面と証拠説明などの確認が行われ、続いて梶原弁護士が争点は絞られてほぼ明らかになつてきている。事実関係の争点については、当時の乗組

原告側とともに考慮して裁判の進行を速めてほしい。今日は証人調べも決定してほしいと主張した。争点である。

原告側とともに考慮して裁判の進行を速めてほしい。今日は証人調べも決定してほしいと主張した。

最初に桑野浩氏と山下正寿氏を証人尋問とする」として併せて5人の証人尋問を準備していることを表明した。しかし今回は、原告側の主張が判然としない部の主張長が判決を下すに至ったから、確告の議論を深めたいとのていたかどりか。以外は、法律上のたかどりか。



ビキニ事件は終っていい! ビキニ撤去費国家賠償裁判を支援!

マの放射線被ばくを
軽視続けるのか。そ
の背景には731部隊に
関与した石井四郎を
はじめとする医師た
ちの系譜が浮かび上
がってきている。裁
判の行方を左右する
重大な問題としても、
日本の異常な原発政
策の本質にも迫る問
題として、審議が進
められていふことに
なる。

運動の先頭に立とう（2）高齢者の目の前の困難を一つひとつ解決する運動にとりくもう（3）地域での高齢期運動の基礎とな

て講演されました。大会決議、採択、全員が「いいのち輝け!」のプラカードを掲げ、シニアル合唱団による「沖縄を返せ」「青い空」の合唱に会場全体が唱和し、大会旗が沖縄県のみなさんに引き継がれました。最後に、移動分科会から二つの記事を紹介いたします。「おばあちゃんの原宿・巣鴨地蔵通り」のとげぬき地蔵尊で知られる「高岩寺」にある地蔵尊は、病気や痛みどころを洗うと効き目があるといわれています。商店街には、食料品から衣類までいろんな商品が並んでいます。なかでも「赤いパンツ」が人気のようで一着購入しました。(亀戸)

哀悼
金子 英治さん
9月 7日 遊去
中内 光昭さん
9月 12日 遊去
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

高等学校退職教職員協議会
中丸ノ内2丁目11-10
電話 088-822-6822

高知県
高知市
郵便局
〒780-0850